

【参加無料】

参加者  
募集!

「企業から若者へのアプローチを考える講座」第3弾（3回シリーズ）

# 人材確保に向けた「これからの」アプローチ方法

就職売り手市場の中、中小企業の人手不足は一段と深刻化しています。

従来行なってきた企業の技術力のアピール、商品・サービス紹介だけでなく、従業員満足の仕組み、働き方改革の取り組み、社会への貢献活動など、若者の関心度が高いテーマも含み入れることで、中小企業らしさ、地域密着企業らしさをアプローチ力やアピール力につなげて人材確保に成功している企業があります。そういった取り組みを実践する3社の経営者から事例や経験談をお聞きし、「これからの」人材確保に向けたアプローチ方法について考えます。

日時 12月21日(金) 14:00～16:00

場所 松阪市市民活動センター(松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F)

定員 20社(先着順、各社最大2名まで)

＜事例発表者＞

【女性が活躍できる職場づくり紹介】 株式会社モア・フーズ 代表取締役 長谷川 久幸 氏

モスバーガーのフランチャイズ加盟店で、春日井市などで5店舗を運営しています。「安心して働くことのできる環境づくり」「地域の子供たちの為に私たちができること」この2つに真摯に向き合い、子育て期のお母さんにも活躍していただけるように、企業主導型保育事業を開設し、若い女性の正社員や子育て中の主婦のパート雇用につながっています。

【新卒・若手採用紹介】 有限会社環境テクシス 代表取締役 高橋 慶 氏

食品リサイクルで新たな価値を創造するという想いで、食品工場などから発生する食品廃棄物などを飼料や肥料にするなどのリサイクル事業を展開しています。また食品リサイクルのコンサルティングなども手掛けています。事業内容が環境に貢献する取り組みのため関心を持つ学生は多く、うまく採用活動につながっています。

【人材定着・働きやすい職場づくり紹介】 サン樹脂株式会社 代表取締役 磯村 太郎 氏

量産品ではなく、成形前の評価用の試作品や一品物の部品、組立用の治具などの受注生産を主力に事業展開をしています。従業員は新卒採用の若者が多く、年齢に関係なくやる気があれば活躍できる環境を整え、どんな人の意見も取り入れる「全員参加型経営」を目指しています。2017年5月に新工場(北名古屋市)へ移転し、生産体制と働きやすい労働環境を整備して人材育成にも力を入れています。

【コーディネーター】三重大学人文学部 准教授 青木 雅生 氏

経営学総論、経営史などの科目を担当。専門は経営学、研究開発マネジメント論、中小企業論など。社会や人々に役立つ研究開発を通じた新しい製品・サービスを生み出すことができ、かつ地域に根ざした企業が力強く存続できる道を研究している。企業が社会に果たす役割を踏まえ、企業を通じて社会がよりよくなることを考えている。



専用フォームからの  
申込はこちら

※左記のQRコードを読み込んで  
お申し込みください

【他の開催予定】

◇第2弾

12月6日(木) 15:00～17:00

松阪市産業振興センター カリヨン別館

今の学生観・若者観を知るための「企業の若者研究」

FAX またはメールでお申し込みの方は、

下記の必要事項を【 FAX : 0598-23-8488 】または【 メール : csr@tsutaetai.jp 】へお送りください。

申込 必要 事項	ご所属		
	お名前		
	TEL		メール

【主催】松阪市産業文化政策課 松阪市産業支援センター

【後援】公益財団法人三重県産業支援センター

【運営・問合せ】NPO法人Mブリッジ 担当：石丸隆彦

TEL : 0598-23-8400 Mail : csr@tsutaetai.jp